

府立京都学・歴彩館オープニング事業 「京都を学ぶセミナー洛北編」第10回（開催報告）

平成29年12月19日
京都学・歴彩館
075-723-4835

府立京都学・歴彩館プレ事業として行った「洛北の文化資源」研究プロジェクトの成果を、分かりやすく解説する「京都を学ぶセミナー【洛北編】」第10回を、下記のとおり開催しましたので報告します。

記

- 日 時 平成29年12月19日（火）13:00～14:30
- 会 場 京都府立京都学・歴彩館1階 大ホール
- 参加者数 158名
- 内 容 (1) 講 演 大阪府立大学 教授 中村 治 氏
「洛北のお正月—雑煮と納豆餅—」
正月の洛北地域で食されている雑煮や納豆餅の形態や分布について、聞き取りなどのフィールドワークによる調査結果や、歴史資料を用いて解説。
- (2) 交流会 講演後、京都学ラウンジで参加希望者と講師を交え意見交換会を実施
- (3) 写真展示 大ホール前のピクチャーレールを用いて、中村先生ご提供の「洛北の原風景」の古写真を展示。なお、古写真については平成30年1月末まで展示予定。

■ 当日の参加者の声

洛北地域の郷土研究を精力的に進めている講師のご講演に熱心に耳を傾けておられ、「身近なテーマについて理解が得られ興味深かった」「雑煮から見た地域性が面白かった」「納豆は関東のものだと思っていたので意外だった」等好評を得た。

講演の様子



交流会の様子



写真展示の様子

